

令和4年6月13日

お知らせ

	後楽園事務所	岡山県 郷土文化財団
担当	中藤・前田	井上・難波
内線	4386	
電話	086-272-1148	

岡山後楽園で「観蓮節」を開催します ～夜明けとともに咲く蓮はすの花を愛でる年に一度の早朝行事～

岡山後楽園では、早朝午前4時に開園し、蓮の開花を楽しむ夏の恒例行事「観蓮節」を、次のとおり開催しますので、お知らせします。今回は、3年ぶりの開催となります。

なお、本件については、岡山中央署記者クラブにも本日発表します。

記

1 概要

午前4時に開園し、夜明けとともにゆっくりと開花していく蓮の花を楽しんでいただくほか、箏曲の演奏や茶会などの催しを行います。

2 開催日時

令和4年7月3日（日）午前4時～午前8時（閉園時間は午後6時）

- 雨天でも開催しますが、暴風雨等の場合は中止することがあります。なお、中止の決定は、7月1日（金）午後3時に後楽園事務所において行います。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、中止若しくは内容を変更する場合があります。（中止等の場合は後楽園公式ホームページ等でお知らせします。）

3 蓮の種類と観賞場所

観賞場所	蓮の種類	
かよう 花葉の池	いってんしかい 一天四海	白い花弁に不規則な紫の縁どりのある豪快で気品に溢れた花径30cmにも及ぶ大型の蓮。 <small>だいみょうはす</small> 大名蓮と呼ばれることもある。
せいでん 井田	おおがはす 大賀蓮 <small>にせんねんはす</small> (別名：二千年蓮)	<small>おおがいちろう</small> 故大賀一郎博士（岡山県出身）が、昭和26年（1951年）に、約二千年前の弥生時代の地層から発見した実を発芽させ、翌年開花に成功した古代蓮を移植したもので、花弁は淡紅色で花径25cmほどの可憐な蓮

裏面に続く

4 催 し

(1) 箏曲演奏…岡山三曲研究会

〔会 場〕 延養亭

(2) 茶会…裏千家淡交会倉敷支部

〔会 場〕 鶴鳴館

〔茶券販売〕 茶会への参加には茶券が必要です。

(茶券は前売り販売のみとなり、当日販売はありません。)

・販売場所 後楽園(正門側券売所)及び岡山市内の茶販売店(辻利園、常照園)

・価 格 1,600円(茶会・点心・後楽園入園券付き)

(3) 蓮の花托等の販売

後楽園で穫れた蓮の花托、蓮の実、蓮の苗を販売します。(無くなり次第終了)

〔販売場所〕 園内正門付近

〔価 格〕	蓮の花托(2個) ………	100円
	蓮の実(10粒入り) ……	100円
	蓮の苗(大) ……………	1,000円
	蓮の苗(小) ……………	500円

〈参 考〉

- 観蓮節は、故大賀一郎博士から昭和31年(1956年)に「大賀蓮」の寄贈を受けたことを機に毎年開催するようになり、今年で67回目を迎えます。(65回、66回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止)

～新型コロナウイルス感染症対策への協力をお願い～

本イベントへのご参加にあたっては、できる限り「3回目のワクチン接種を済ませる」または「検査で陰性を確認する」ようお願いいたします。

(安心して楽しんでいただくため、参加されるみなさまの自主的なお取り組みとして、ご検討・ご協力をお願いいたします。)